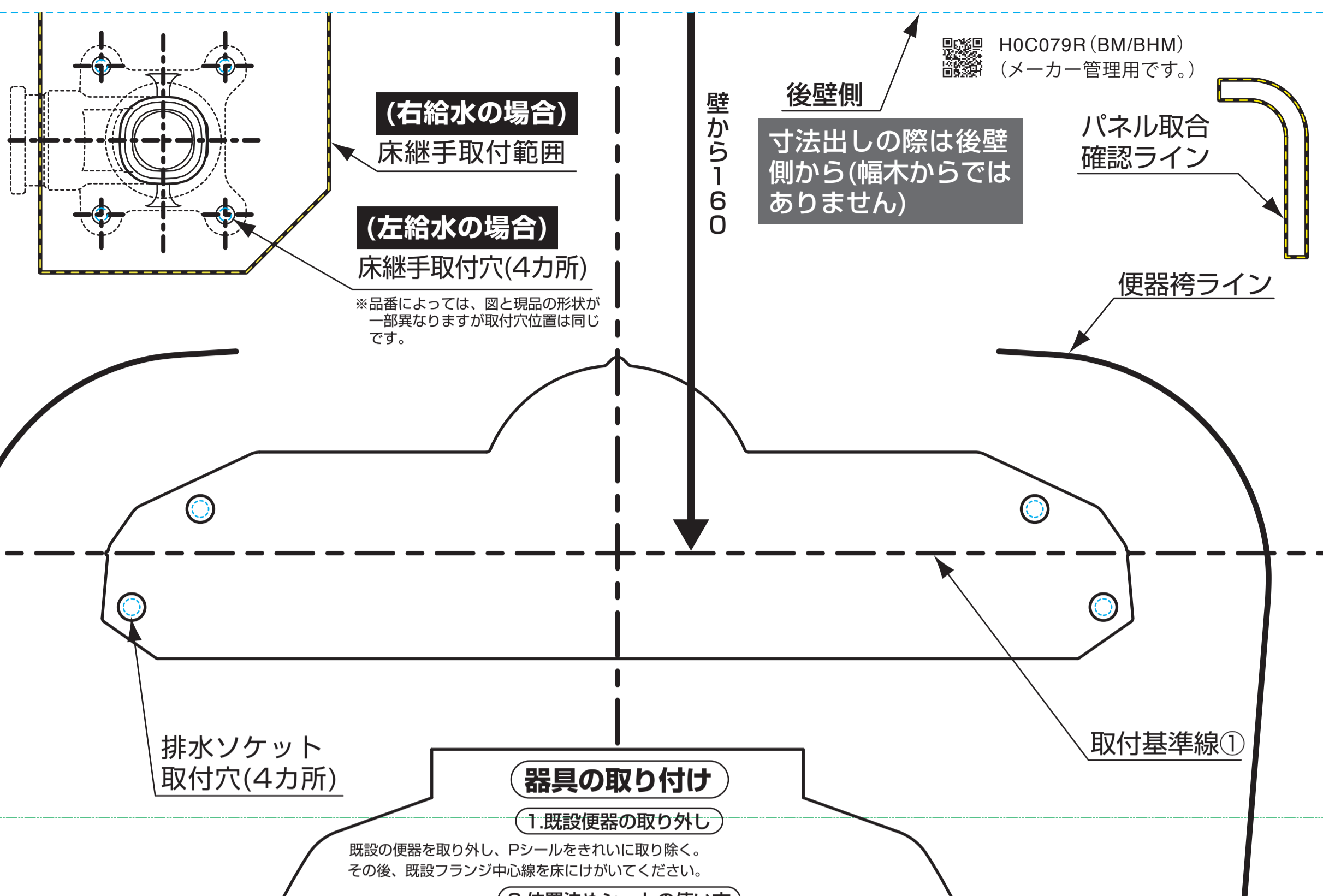


H0C079R (BM/BHM)
(メーカー管理用です。)



(右給水の場合)
床継手取付範囲

(左給水の場合)
床継手取付穴(4カ所)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なりますが取付穴位置は同じです。

壁から160

後壁側

寸法出しの際は後壁側から(幅木からではありません)

パネル取合
確認ライン

便器袴ライン

排水ソケット
取付穴(4カ所)

取付基準線①

器具の取り付け

1. 既設便器の取り外し

既設の便器を取り外し、Pシールをきれいに取り除く。その後、既設フランジ中心線を床にけがいてください。

2. 位置決めシートの使い方

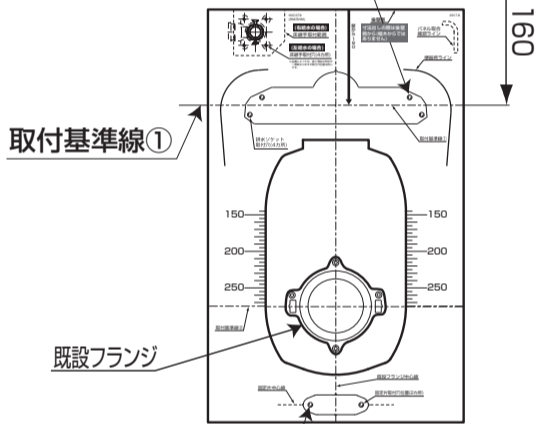
排水心により位置決めシートの置き方が異なります。ご注意ください。

■排水心305~435 mmの場合

①後壁面から160 mmの位置に位置決めシートの取付基準線①をあわせて置く。

後壁面

排水ソケット取付穴(4カ所)

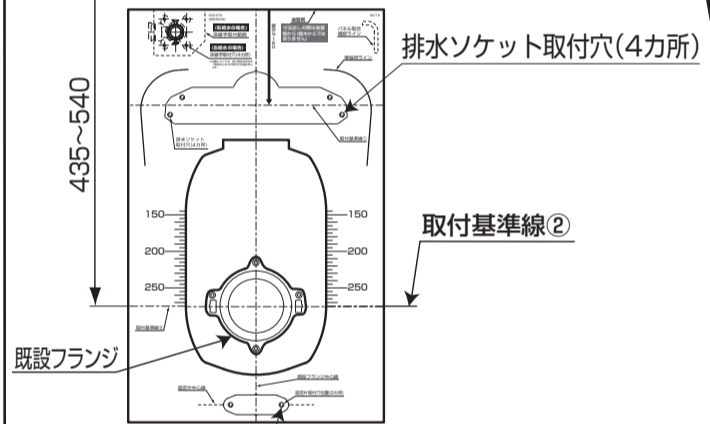


■排水心435~540 mmの場合

①既設フランジ中心線に位置決めシートの取付基準線②をあわせて置く。

後壁面

排水ソケット取付穴(4カ所)



(左給水の場合) ②位置決めシートを所定の位置に置き排水ソケット取付穴位置と固定片取付穴位置、固定片中心線をけがく。

(右給水の場合) ②床継手取付範囲をミシン目に沿って切り取る。
③切り取った床継手取付範囲、パネル取合確認ライン、排水ソケットおよび固定片の取付穴位置、固定片中心線をけがく。

■排水心305~435 mmの場合

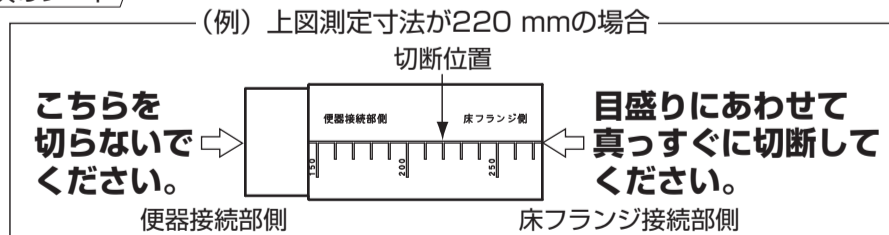
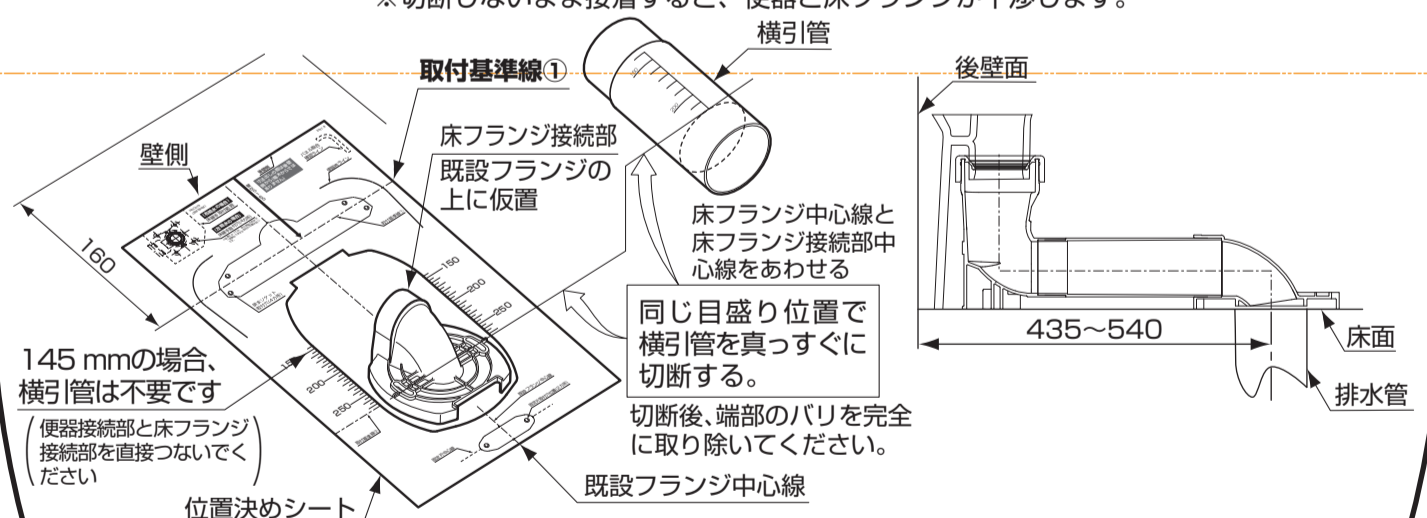
横引管を排水心にあわせて切断する。

※排水心435 mmの場合でも横引管の切断が必要です。
※切断しないまま接着すると、便器と床フランジが干渉します。

3. 横引管の切断

■排水心435~540 mmの場合

横引管を目盛り275 mmの位置で切断する。



※床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴をあけると作業しやすくなります。
※壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合は、幅木をカットしてください。
※器具取り付け時には、位置決めシートを外して取り付けてください。
※取り付けの際、ワイヤーを挟まないようにご注意ください。
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

150

200

250

150

200

250

取付基準線②

既設フランジ中心線

固定片中心線

固定片取付穴位置(2カ所)